

社会福祉法人神戸あゆみの会 あゆみの里

令和 7 年度 地域連携推進会議 議事録

1. 日時 令和 8 年 6 月 24 日（水） 10:15～10:45
2. 場所 あゆみの里 1 階喫茶室
3. 出席者 利用者
利用者のご家族
利用者のご家族
地域の関係者
福祉に知見のある人
あゆみの里施設長

4. 会議

推進員、職員の自己紹介の後、会議を行った。

1) 地域連携推進会議について

初めに、本来昨年 11 月に開催予定であったが日程が合わず開催が遅れた事について、施設長から説明があった。

神戸市 HP に掲載されている「地域連携推進会議の手引き」および別冊資料を基に、会議の意義や推進員の役割等について施設長より説明がなされた。

2) 事業所の訪問、見学

作業の時間中であったので、作業の様子を中心に見学を行った。下請けのタオルの作業、自主生産のビーズの作業、外部講師によるリトミクの活動などを見学した。

3) 利用者の生活について

見学から戻った後、施設長からあゆみの里での生活について説明がなされた。日課について、食事、入浴、作業などの説明や、行事、外出、旅行などについての説明があった。

地域の関係者の方より、利用者へ、「楽しいですか？」と質問があり、利用者は、「楽しいよ。」「お仕事頑張ってる。」と答えた。

福祉に知見のある人から、「施設に入所しているからみんな同じ行動、ではなく、ひとりひとりに障害特性があるので、理解して対応してもらいたい。」と話があった。

4) 各構成員からの意見、提案等

利用者のご家族より、「施設といえば孤立しがちで、施設から情報発信していくのも大事だが、逆に地域の方に来て頂いて地域の事を教えて頂く必要があるのではないかと思う。」とご意見があった。施設長より、「この喫茶室を地域の方にお越しいただける場として使えるように、交流できる場を設けられたらと思っている。芝生の庭園も地域に開放して来ていただけるように、お祭りやイベントなどを考えていきたい。」と返答がなされた。

福祉に知見のある人から、「施設からは施設長が出席しているが、管理職だけでなく、支援員の方にも出てもらえると、直接話を聞かせてもらえるので、検討して欲しい。」と意見があった。施設長より、次回以降、そういった機会がもてるよう検討したい」と返答があった。

地域の方より、「地域の行事に来て頂いたり、施設のお祭りがあった時には皆さん寄せてもらって楽しくやらせてもらっていたと思う。地域の方も行事が減っているし、高齢化が進んでいる。要望として、この辺りは交通の便が悪いので、その辺りを助けて頂いたら皆さん大変喜ぶと思う。自家用車に乗れない人もいるので、助けてもらえたら。」と話、要望があった。

次回開催日は未定であるが、今年度中に開催する事などを確認し、終了となった。